



すごろくで防災体験

目次

- **健全な財政運営を維持**
(平成29年度決算) P2~4
- 9月定例会のあらまし P5
- 委員会レポート P6~7
- 議案等の賛否状況一覧 P8
- ズバリ聞きます!一般質問 P9~20
- やとさぼ
(栄南学区夏まつり、ドンチキチン祭り) P21
- おしらせ P22

9/9

大藤学区防災訓練

関連記事⇒P22

平成30年9月定例会概要

運営を維持

今定例会は、29年度決算を審議するため特別委員会を設置し、一般会計および特別会計を審議した結果、各会計とも原案どおり認定しました。

平成29年度決算

9月定例会のあらまし

委員会レポート

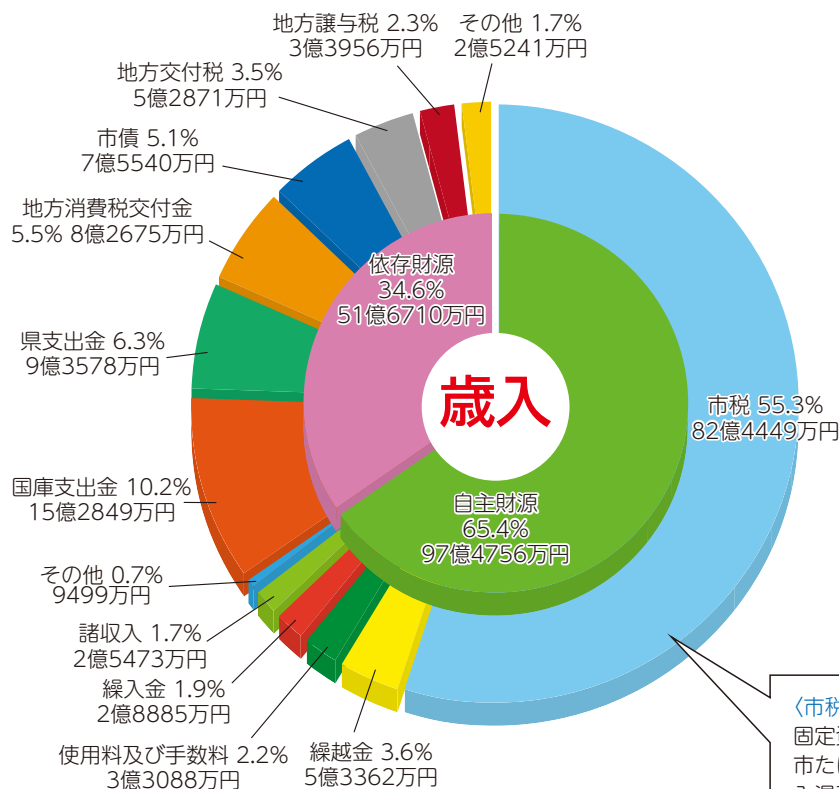
議案等の賛否状況一覧

一般質問

やとさぽ

おしらせ

一般会計の決算額



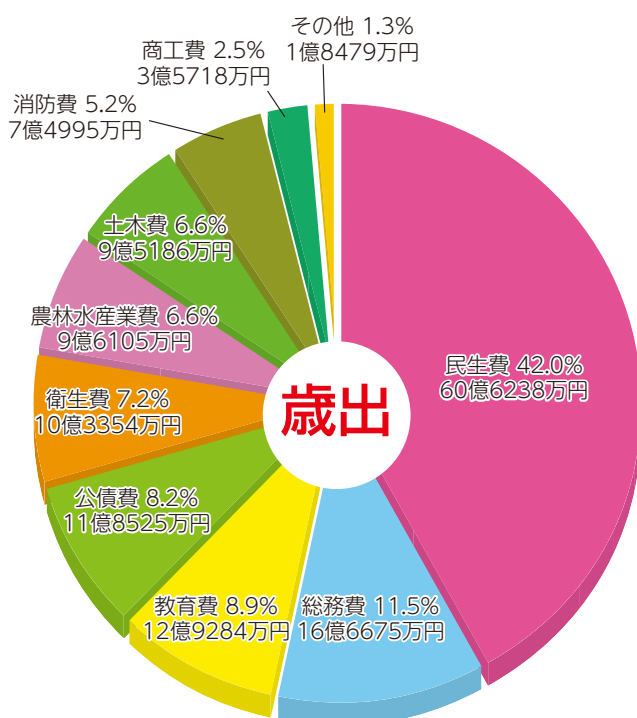
歳入 では市税総額で82億4449万円、前年度と比べ2793万円、0・3%の減となりました。市税以外の主なものは地方交付税5億2871万円、国庫支出金15億2849万円、県支出金9億3578万円が交付され、全体で前年度比0・1%、865万円の増となりました。

歳入
149億1466万円

〈市税内訳〉

固定資産税	48億2200万円	市民税	30億2513万円
市たばこ税	3億443万円	軽自動車税	9232万円
入湯税	61万円		

歳出
144億4559万円



決算 総額は一般会計と特別会計を合わせ、歳入252億1596万円、歳出243億440万円となりました。

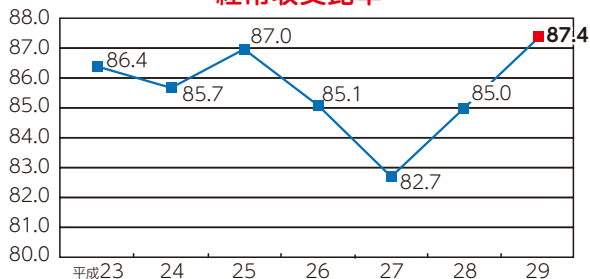
歳出 の主なものでは、新庁舎建設事業、健康増進事業、企業誘致事業、市街地整備事業、災害対策事業、小中学校管理運営事業、文化財保護管理事業などを実施しました。

平成29年度決算

健全な財政

主な財政指数の推移

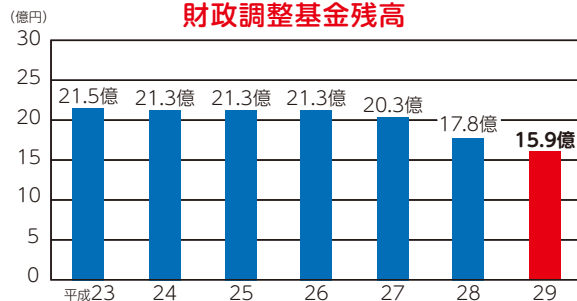
経常収支比率



経常収支比率

財政構造の弾力性を判断する指標の一つであり、経常的経費に経常的な一般財源がどの程度充当されているかを示す。この比率が低いほど財政構造の弾力があり、80%を超える場合には、弾力性を失いつつあるとされる。

財政調整基金残高



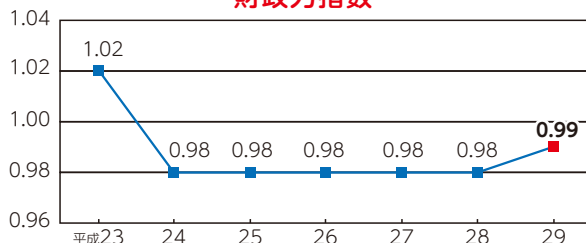
財政調整基金

地方公共団体の健全な財政運営を確保するために設置した積立金で、地方公共団体の貯金であり、経済事情の変動などによる減収、災害により生じる予期せぬ支出・減収を埋める時や緊急性の高い大規模な事業の経費に充てることとしている。

財政力指数

財政構造における財政力の強弱を判断するために用いられるものであり、地方公共団体が標準的な行政活動を行うのに最小限必要な財政需要に対する税を中心とした収入の割合を示し、この指数が「1」を超えるほど財政力が強く、財源に余裕があるとされる。

財政力指数



特別会計の決算額と採決結果

会計名	歳入	歳出	採決
土地取得	0万円	0万円	全員賛成で認定
国民健康保険	48億7922万円	46億5183万円	反対2：賛成13で認定
後期高齢者医療	5億2995万円	5億1505万円	反対2：賛成13で認定
介護保険	30億1567万円	28億8786万円	反対2：賛成13で認定
農業集落排水事業	4億2877万円	3億9705万円	反対2：賛成13で認定
公共下水道事業	14億4769万円	14億 701万円	反対2：賛成13で認定

平成29年の経済を振り返ると、雇用・所得環境の改善が続く中で、緩やかな回復基調が続いている。輸出や生産の持ち直しが続くとともに、個人消費や民間設備投資が持ち直すなど民需が改善し、経済の好循環が実現しつつある。

一方で、物価の動向を見ると、原油価格の上昇の影響等により、消費者物価（総合）は前年比で上昇している。この結果、実質GDP成長率は緩やかな伸びにとどまっている。経済全体の需給の逼迫にもかかわらず、賃金の伸びは緩やかなものにとどまり、物価の動向についても、デフレではない状況とはいえ、課題が残されている。

本市では「弥富市中期財政計画」を策定し、必要な財源の見通しを立て、真に必要な施策・事業の実施に取り組んでいることは評価できる。その結果、厳しい財政環境が続く中で、本市の一般会計および特別会計の実質収支額は黒字を示した。

全体としては健全な財政運営が保たれたものの、経常収支比率が悪化しており、今後のニーズや課題に柔軟に対応するためにも、保有資産の有効活用などによる自主財源の確保や事務事業の見直しにより経常経費の削減を図り、同比率の一層の改善に努められたい。

平成29年度決算審査意見書

監査委員 片岡 明
武田 正樹

(抜粋)

決算特別委員会



決算審議

決算特別委員会に付託された案件は7件。

9月21日に開催し、審査を行いました。

総務部



問 収納率が向上しているが、その要因は。

答 新規の取り組みはないが、24年度より順次、24時間コンビニで納付可能となったため。

問 放置自転車の現状は。

答 シルバー人材センターに駐輪場維持など委託している。放置台数は、28年度225台、29年度202台。



▲一時預かり所に保管される放置自転車

問 自主財源の確保について、市の考えは。

答 所有する土地の売却、貸付を進めたい。また、先進市町を参考に、積極的に広告収入の増加に努めている。

開発部



問 車新田地区の市街地整備事業は。

答 27年度より7回地域勉強会を開催。29年度は、世話人会を立ち上げ、概略検討図および概略減歩率などを2案作



問 7月末現在で、販売件数は635件、収入金額は2万6695円。売上金額は、概算で7万6200円程度。

答 公共下水道の接続率は、29年度新設の接続率は4・3%。全体では、41・6%。

問 きんちゃんLINEスタンプの実績は。

成し、関係者に示した。今後も話し合いを継続していく。

民生部



問 児童クラブ利用者数が増えているが、その対応は

答 全児童クラブ合わせて50人増えた。いずれも定員以内のため適切に対応した。



きんちゃんLINEスタンプはこちらから購入可能

問 病児・病後児保育のキャンセル料は。

答 午前8時までに連絡があった場合は発生しない。午前8時以降は利用予約時間数の半額。無断でキャンセルの場合は全額。

問 給食サービス事業、喫茶室利用券の内訳は。

答 総合福祉センターは6032枚、十四山総合福祉センターは2252枚。



◀病児・病後児保育施設「えがお」(前ヶ須町地内)

教育部



問 図書館の蔵書数が減少している理由は。

答 29年度の購入と寄贈の冊数が4309冊。除籍冊数が5210冊で、901冊の減。主な理由は閉架書庫の余裕がなくなったため。



問 市単独分の私立高校授業料補助額は。

答 年額上限1万円
付託された案件は全て原案を了承しました。

9月定例会のあらまし

9月定例会は、8月31日から9月27日までの28日間の会期で開催されました。

初日には教育委員会委員の任命を全会一致で同意しました。

その他、弥富市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正、弥富市指定地域密着型サービス及び指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正、平成30年度弥富市一般会計補正予算（第2号）など10議案が提出され、所管の委員会に付託、審議し、最終日追加上程された一般会計補正予算（第3号）など、すべて原案どおり可決しました。

一般質問では、11人が登壇し市政全般について質問しました。

なお、委員会に付託された審議については委員会レポートをご覧ください。

本会議初日



議案質疑



弥富市家庭的保育事業

問 市で家庭的保育事業を行っているところは。

答 市内にはない。

問 どのように緩和されるか。

答 大きく3点。

- ①家庭的保育事業所等の職員が病気等で休み、保育が提供できない場合、連携先を小規模保育事業や事業所内保育事業から確保可能になる。
- ②自園調理に関する規定の適用の猶予期間を5年から10年に延長。
- ③食事の提供について、外部搬入施設を可能とする。

指定地域密着型サービス

問 居室の定員を4人以下とするとあるが、現在の定員は。

答 国の基準は2人。

問 改正の理由は。

答 低所得者に配慮し、

負担の低い4人居室を整備する。

一般会計歳入歳出決算認定

問 入札による公共事業費の節約を。

答 過去3年間では減少、改善傾向にある。より適正となるよう調査研究したい。

問 滞納処分の停止を適正に。

答 停止の条件に現在の生活状況の把握が必要であり、納付困難な場合、早期に納税相談や財産調査を行い、適正に対応している。

本会議最終日



討論

反対 三宮十五郎 議員

決算認定すべてに反対するものではないが、きんちゃんバスの抜本的な見直しや障害福祉、公共下水道など市民が困っている案件について、早期に対応を。

討論

賛成 高橋八重典 議員

市長の施政方針に基づく事業の予算執行がおおむね適正に執行されたこと評価して賛成する。

請願

請願者… 鮎浦西、五明、五之三、小島弥生台各区長

紹介議員… 朝日将貴

「尾張大橋東交差点」の渋滞対策に関する意見書の提出を求める。

意見書の提出

◆定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書の提出について

提出先【内閣総理大臣、内閣官房長官、文部科学大臣、財務大臣、総務大臣】

◆国の私学助成の拡充に関する意見書の提出について

提出先【内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣】

◆愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出について

提出先【愛知県知事】

◆地域高規格道路一宮西港道路の早期実現に関する意見書の提出について

提出先【財務大臣、国土交通大臣】

◆「尾張大橋東交差点」の渋滞対策に関する意見書の提出について

提出先【愛知県知事、愛知県公安委員会】

厚生文教委員会



厚生文教委員会に付託された案件は8件。

9月14日に委員外3名を含め開催し、審査を行いました。

◆「平成30年度弥富市一般会計補正予算（第2号）」

問 学校体育館エアコン設置については、す

ぐには実施しないとのことであったが、公共施設再配置計画における統廃合との関係は。

答 第2次

総合計画において一定の方向を示したい。その上でエアコン設置を検討する。



▲日の出小学校体育館

問 2次避難所に指定されていることとの関係は。

答 地域住民が利用することとなり、学校再編成とは違い、公共の一つの建物として正しいか考える必要がある。



▲総合福祉センター駐車場予定地（鰺浦町）

問 総合福祉センターの駐車場は何台分増えるのか。

答 106台分の予定で、秋の耕作が終わった後、今年度中に盛り土をする。

付託された案件は全て原案を了承しました。

広報研修会に参加しました

8月8日（水）

アイリス愛知にて、愛知県町村議会議長会主催の議会広報研修会に編集委員一同で参加しました。

この研修会では、講演の後、講師による議会広報クリニックが開催され、本市議会も議会だより第49号を講評いただきました。

改善点も多く指摘されましたので、これらを改善し、今後もより良い広報誌づくりを目指してまいります。

行政視察を受け入れました

8月10日（金）

東郷町議会文教民生委員会の皆様が、本市の「認知症自立支援サポート体制について」「障がい者の支援について」「中学校部活動指導員の配置促進事業について」を行政視察するために来庁されました。

担当部局による説明の後、質疑、意見交換を行いました。

行政視察いただきました皆様の活動に少しでも有意義なものになっていただければ幸いです。



総務建設経済委員会

総務建設経済委員会 ◆「新たに土地が生じたことに付託された案件は3件。」

9月18日に委員外1名を含め開催し、審査を行いました。

問 国有地等市町村交付金対象地域となるが、固定資産税はいくらになるか。
答 概算で仮計算した場合、雑種地で約2100万円、宅地（工業用地）で約2300万円。



▲埋立地（楠地内）



▲▶貼り紙によって注意喚起するところも

◆「平成30年度弥富市し、額が当初予算より一般会計補正予算（第2号）」
問 通学路以外でもブロック塀はあるが、対象となるか。
答 対象は、道路や公共施設に面したブロック塀になる。
問 企業誘致の交付奨励金の増額の理由は、固定資産税が確定



▲補助制度はこちらから



日光川水閘門を視察しました

9月13日（木）

飛島村内に3月に完成した日光川水閘門を視察しました。

従来の日光川水閘門は建設後56年が経過し、本体の老朽化が著しく、近い将来発生が危惧される南海トラフ巨大地震などの大規模地震が発生した際には、損傷により機能が損なわれる恐れがあったため、県がさらなる安



全・安心に対応した新水閘門の改築事業を始め、30年3月に完成しました。
県の担当職員から概要説明を受け、質疑応答の後、機械室と新水閘門を見学しました。



9月定例会 議案等の賛否状況一覧

会 派 名			公明党	日本 共産党	大栄会		誠進会		市政会		無会派							
議案番号	件 名	議決結果	炭電ふく代	堀岡敏喜	三宮十五郎	那須英二	平野広行	武田正樹	高橋八重典	鈴木みどり	永井利明	加藤克之	三浦義光	佐藤高 清	大原 功	早川公二	江崎貴大	朝日将貴
市長提出議案																		
同意第3号	教育委員会委員の任命について	同意	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第52号	新たに土地が生じたことの確認について	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第53号	公有水面の埋立てに伴う町の区域の変更について	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第54号	弥富市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第55号	弥富市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第56号	弥富市介護保険条例の一部改正について	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第57号	弥富市指定地域密着型サービス及び指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第58号	平成30年度弥富市一般会計補正予算(第2号)	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第59号	平成30年度弥富市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第60号	平成30年度弥富市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第61号	平成30年度弥富市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第62号	平成30年度弥富市一般会計補正予算(第3号)	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第1号	平成29年度弥富市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	—	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第2号	平成29年度弥富市土地取得特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第3号	平成29年度弥富市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	—	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第4号	平成29年度弥富市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	—	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第5号	平成29年度弥富市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	—	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第6号	平成29年度弥富市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	—	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第7号	平成29年度弥富市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	—	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願																		
請願第1号	「尾張大橋東交差点」の渋滞対策に関する意見書の提出を求める請願書について	採択	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案																		
発議第2号	決算特別委員会の設置について	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第3号	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書の提出について	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第4号	国の私学助成の拡充に関する意見書の提出について	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第5号	愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出について	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第6号	地域高規格道路一宮西港道路の早期実現に関する意見書の提出について	可決	○	—	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第7号	「尾張大橋東交差点」の渋滞対策に関する意見書の提出について	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

賛否状況 ○：賛成 ×：反対 △：採決時退席 —：議長は採決に加わらない。



ズバリ聞きます!

一般質問

Ⅱ 市政を問う 11議員が登壇

各議員のページの顔写真横のQRコードを読み取っていただくと、市議会映像配信ページをご覧ください。ぜひご覧ください。

一般質問は、議員が市政全般に関して、執行機関にその執行状況や将来の方針、住民生活に密接に係わる事項などについて質問をすることをいいます。
議会だよりでは、質問と答弁を要約しています。

一般質問事項

議員名	件名	頁	議員名	件名	頁
永井利明	①外国人児童生徒の指導はいかに ②ブロック塀の点検その対処は	10	炭竈ふく代	①教育支援・働き方改革を ②子どもの命 守る視点で対策を	16
平野広行	①弥富市第4次行政改革は ②公共施設・インフラの最適化は	11	高橋八重典	①命の砦!農業用排水機能力UPを ②活気ある商店街から活力を!	17
那須英二	①防災情報の発信力UPを ②ブロック塀の危険箇所撤去を	12	鈴木みどり	①「いこいの里」運営見直しは ②バス無料乗車券、有効利用は	18
加藤克之	①小学校エアコン導入へ	13	武田正樹	①市内農業の現状は ②農業の将来ビジョンは	19
三宮十五郎	①限界を超える交通災害解消を ②市民が安心できる介護と医療を	14	江崎貴大	①職員の能力を最大限に ②本市における障がい者雇用は	20
朝日将貴	①産業観光ツアー実現に向けて ②ニッケゴルフ場跡地進捗状況は	15			

永井 利明 議員 誠進会



問 外国人児童生徒の指導はいかに

答 日本語指導を重視していく

問 本市在住の国別外国人数は。

答 教育部長 男性1080人、女性641人、合計1721人（国別は表参照）。

(H30.7.31 現在)

国名	人数
ブラジル	471
ベトナム	364
フィリピン	238
中国	225
パキスタン	110
その他（33ヶ国）	313
合計	1,721

問 外国人児童生徒の定義は。

答 日本語指導が必要な児童生徒としている。

問 日本語指導が必要な学校別児童生徒数は。

答 小学校32人、中学校11人、合計43人。

問 日本語指導が必要な児童生徒の教育は、どのように行っているか。

答 日本語教材、語学相談員、適応指導、スマホ翻訳アプリなどで対応。

問 外国人児童生徒に特別カリキュラムはあるか。

答 「JSLカリキュラム」で学ぶ力を獲得。

！日常生活に関連付けて見る力、学ぶ力などを育成する教育課程。

問 外国人児童生徒の増加に向けて、どう対処しているか。

答 豊田市など外国人児童生徒が多い地域を参考としていく。

問 外国人生徒の進路は。

答 ほとんどが進学。

問 市長の見解は。

答 市長 日本語指導、教育を中心により良く共生していく。

問 ブロック塀の点検その対処は

答 保育所、小中学校は撤去完了



▲外国人児童への授業の様（弥生小学校）

ていきたい。

答 教育部長 小中学校6校で12ヶ所、保育所で1ヶ所が建築基準法に不適合と判定。

問 点検結果に基づく修繕内容および費用は。

答 小学校12ヶ所のブロック塀は撤去。一部フェンスを設置し、費用は約1246万円。保育所1ヶ所も撤去し、費用は約22万4千円。

問 通学路におけるブロック塀の点検結果は。

答 ブロック塀も含み、危険箇所の報告数は11校で215ヶ所。

問 危険ブロック塀のある通学路は変更するか。

答 今回変更したところはない。

問 民間ブロック塀撤去の補助制度はあるか。

答 開発部長 本年10月1

日より補助制度を施行。補助額は総額の2分の1。限度額は10万円。

問 市長の見解は。

答 市長 補助制度の周知と災害に強いまちづくりを推進していく。



▲ブロック塀を撤去し、フェンスを設置（白鳥小学校）



平野 広行 議員
大栄会

問 弥富市第4次行政改革は

答 第2次総合計画の中で検討



▲未利用地の水防倉庫跡地(鍋田町地内)

問 弥富市行政改革について以下問う。

改革の進め方は。

答 (総務部長) 第4次実施計画で具体的に示している。

毎年度見直しを行い、重点項目ごとに取り組む。

問 今後どのような取り組み方で効果を上げていくか。

答 2022年度に11億1千万円の効果が出るよう目標を実施計画に明記し、職員の意識改革もしていく。

問 未利用地の取り組みで鍋田町にある水防倉庫跡地の利用は。

答 (総務課長) 売り払いや貸し付けのタイミングを計る。道路整備が完了すれば需要は高まると考えている。

問 企業誘致などの促進において18年度から29年度までの奨励金対象企業の総数および交付額は。

答 (開発部長) 18社で交付額は約21億5千万円。

問 楠地区において企業誘致が可能な埋立地の面積は。

答 約2ha。直近の埋立地が9・6haある。

問 今後の企業誘致への取り組みは。

答 県、名古屋港管理組合と連携し、推進していく。

問 今後の企業誘致奨励に関する条例についての考えは。

答 近隣を参考に検討していく。



▲本市南部の工場では航空機の主要構成品と部品を製造(楠地内)

問 公共施設・インフラの最適化は

答 出前講座等で市民の合意形成を

問 第4次行政改革における公共施設・インフラの最適化について問う。

今年3月に設置された、弥富市公共施設マネジメント推進委員会のメンバー構成および、推進本部との協議の進捗状況は。

答 (総務部長) 市長を本部長とする公共施設マネジメント推進本部会議を3回開催。外部有識者を含め7名の行政改革推進委員会を設置。9月20日に第1回を開催予定。本年度は本部会議を4回、推進委員会を2回開催予定。

問 公共施設再配置計画等の市民への説明は。

答 市民参加の説明会や、出前講座を予定。計画にある統廃合に向け、有識者講演会も開催したい。

問 防災情報の発信力UPを

答 安全・防災メール登録を



那須 英二 議員
日本共産党弥富市議団



▲安全・防災メール登録はこちらから

問 台風などの災害時の情報を伝えるものは何があるか。

答 危機管理課長 同報防災行政無線、安全・防災メール、公式ホームページ、防災ツイッター、ケーブルTV、FMななみ、エリアメール、広報車。

問 市のメインとなる情報ツールは。

答 総務部長 総合的に情報を確認してほしいが、安全・防災メールを推奨。

問 安全・防災メールの登録者数は。

答 昨年度より約1700人増加し、現在4441人。

問 同報無線は台風などの災害時に聞こえないが、新たな対策を考えているか。

答 近所で安否確認、声掛けなど情報収集を。また、市として安全・防災メールなどで発信していく。

問 同報無線の戸別受信機の設置の課題は。

答 多額の費用がかかる。

問 停電時などで役に立つのは防災ラジオだが、蟹江町のような条件で導入できないか。

! 蟹江町・65歳以上・要配慮者・障がい者手帳を持つ方がいる世帯・母子家庭世帯などに負担金500円で配布。

答 防災ラジオの導入の考えはない。



▲蟹江町が配布している防災ラジオ

問 ブロック塀の危険箇所撤去を
答 所有者で自己管理を

問 民間ブロック塀は申告制か。

答 開発部長 申請で対応。周知方法は。

答 ホームページや回覧など。

問 通学路の調査は目視ではなく、専門的に行うべきでは。

答 教育部長 所有者が自己点検で管理すべき。

今回の調査はブロック塀以外にも点検。児童生徒と学校が危険箇所を認識、情報共有し安全を確保することが目的。

問 県内38市の民地ブロック塀調査を行ったと新聞にあるが、本市は含まれるか。

答 開発部長 含まれる。

問 倒壊の恐れや、視界を遮る樹木などに対してもブロック塀と同様の補助がでないか。

答 考えていない。



▲ブロック塀を撤去し、新たにフェンスを設置した文化広場

問 ブロック塀などの撤去を行う際、対象が狭い道路の場合、併せて解決がでないか。

答 交付要綱の中にブロック塀などの撤去後、狭あい道路であれば新たに築造しない制限を設けており、狭あい道路の拡幅整備に関する補助についても説明していきたい。



加藤 克之 議員
誠進会

問 小学校エアコン導入へ

答 来年度2学期までには設置へ

問 中学校エアコン導入の進捗状況は。

答 (教育長) 3中学校普通教室など41教室で、2学期から使用している。

問 市内小学校の普通教室数は。

答 8小学校105教室。

問 エアコン設置に向けての方向性、計画案および予算内容は。

答 来年度2学期から少数教室も含め、122教室で利用できるよう検討している。3億5千万円程の工事費を見込んでいる。

問 小学校、中学校の体育館への設置は。

答 限られた予算の中で校舎などの長寿命化改良工事にも計画しているため、現在は考えていない。

問 市長の見解は。

答 (市長) 小学校はできれば6月に前倒ししたい。体育館は緊急防災減災事業債の延長が見込まれれば、活用も視野に入れて検討したい。



▲体育館は小中学校とも未設置(日の出小学校)



▲中学校は今夏にエアコン設置完了(弥富中学校)



三宮 十五郎 議員 日本共産党弥富市議団



問 限界超える交通災害解消を

答 事業者に行政から問題提案を

問 県道458号2・5kmで10年間の事故死2名。1kmあたり0・8人。舗装されている市・県・国道の市内総延長は589km、10年間の1kmあたりの死者は0・04人で20倍に。人身事故件数も12倍以上。

人口あたりの死者は29年までの3年間で、本市は県平均の2倍以上。人や自転車が安心して通れない道路が原因と考える。

答 県警本部長は県議会で、開発事業者と道路管理者に地域の不安を解消するため

に、必要な対策を先行的に求めていると表明。

答 県警本部長は県議会で、開発事業者と道路管理者に地域の不安を解消するため



▲交通量の増加が予想される海老江交差点

問 市民が安心できる介護と医療を

答 行政・医療・当事者で情報交換を

問 在宅が基本というなら初期から専門的な介護が受けられ、悪化の防止と地域医療の充実で往診や介護・身体障がい者手帳のための診断書などが保障される体制を確立されるよう市として要請を。



問 高齢者対策として免許証返納への助成を表明されているが、車を持たない人への対応も併せて実施を求める。

答 (市長) 今後、高齢者で返納をされた方にタクシーチケットの助成制度を考えている。



朝日 将貴 議員
無会派

問 産業観光ツアー実現に向けて

答 広域観光として研究したい



▲産業観光に積極的に取り組む三重県桑名市での海外からの視察の様様

問 観光の課題は。

答 (開発部長) 年間を通して来ていただける状況になり。

問 競馬場に関わる団体は。

答 (市長) 愛知県、名古屋、豊明市で組織される県競馬組合。

問 市・市議会を交えた意見交換会の実施を。

答 競馬組合に加入してからのことになる。

問 観光課の役割は。

答 新庁舎開庁に向けて考えていきたい。

問 民間活力の導入は。

答 (開発部長) 近隣市町村を参考に研究を始めていく。

問 産業観光について以下

問う。

市内の観光の現状認識は。

答 土産店、宿泊施設が整っていない。

問 企業や学校を観光資源にしては。

答 企業や学校の協力が不可欠。

問 桑名市と連携して相乗効果を。

答 桑名市の状況を聞き、研究していく。

問 観光の将来像はあるか。

答 宿泊などの環境整備を行政が行うことは困難。

問 市長の総括を。

答 (市長) 産業観光は海部地域で時間をかけて考えていきたい。

問 ニッケゴルフ場跡地進捗状況は

答 地元協議会と連携していく

問 地元である海老江、小島・弥生台、五之三、五明の地区代表者と私の5名で跡地利用に対する地元協議会を立ち上げた。

目的は「要望窓口を一本化し、要望を達成すること」。事業者も現状は前向きな姿勢を見せており好感度だが、今後も具体的な回答が得られるよう引き続き働きかけていく。

なお、達成した後も、協議会を住民側の窓口として存続することとなった。市も協議会からの要望に

対し協力を。

答 (都市計画課長) 地元の住環境を守る意味から、できる範囲でサポートしていく。

答 (市長) 協議会と連携し、市・県と事業者で諸課題を話し合う場を設けていきたい。

炭竈 ふく代 議員 公明党



問 教育支援・働き方改革を

答 職務分担し業務改善

問 教員の勤務実態と部活動指導員の現状は。

答 教育部長 業務時間外について、小学校では縮減、中学校では100時間を超える教職員が減少。部活動指導員の存在は大きい。

問 教員の負担軽減への取り組み効果と認識は。

答 校務支援ソフトの導入で教職員の負担軽減。

問 教員の業務量軽減への精査内容は。

答 地域ボランティアとの連携で業務が改善。

問 学校閉庁日の実施の有無と周知は。

答 海部地区全市町村で、8月10日から16日までを閉庁日にした。保護者には文書にて周知。

問 教員の事務作業を代行する「スクール・サポート・スタッフ」事業への考えは。

答 中学校3校に来年度から導入できるよう対応。



問

子どもの命
守る視点で対策を

答

熱中症事故防止に
最大限の努力

問 学校生活における熱中症対策について以下を問う。
熱中症による小学生死亡事故や文科省からの熱中症対策徹底通知を受け、市の認識は。

答 教育部長 「守るべきは、子どもの命」という考えのもと、学校と連携し安全な学校生活の維持に努める。

問 学校生活における熱中症予防への対応は。



ミストシャワー拡大写真

▲昇降口に設置されたミストシャワーを浴びて教室へ戻る児童たち(十四山西部小学校)

答 水分補給の時間、エアコン設置教室の活用、気温35度を超えたときの部活動の中断や中止。

問 小学校へのミストシャワーは導入済みだが、今後

答 保育所・中学校への導入の考えは。
市長 来年度、すべての保育所、中学校に設置。



高橋 八重典 議員
大栄会

問 命の砦！農業用排水機能力UPを

答 関係機関に働きかけを行いたい



▲地域の命綱となる排水機場
(鍋田南部排水機場)

問 農業用排水機の現状と将来について以下問う。
農業用排水機はいくつあるか。

答 (農政課長) 南部地区7機場16基、十四山地区5機場12基。

問 市が想定している許容降雨量は。

答 3日間で340mm程度。

問 排水容量UPするための対策は。

答 計画排水量は国の基準に基づいて決定されるので簡単に上げることはできないが、最近の異常気象による豪雨にも耐えうるよう関係機関に働きかけていきたい。

問 昨年度実績で側溝・用水路の浚渫費用は。

答 側溝は174万4千円、用水路は638万円。

問 要望の何%にあたるか。

答 側溝は19・8%、用水路は32・6%。

問 側溝・用水路などの維持管理は行政と市民の分担が特に必要となるのでは。

答 市民と協力し合い災害に備える。

問 市長の総括を。

答 (市長) 排水機場はこの地域の命綱と考えており、できる限りの支援をしたい。

問 現在継続している商店街数は。

答 (商工観光課長) 2商店街。

問 商店街が衰退した現状をどのように捉えているか。

答 生活様式の変化や大型

問 活気ある商店街から活力を！

答 大きな構想を持っていきたい



▲活気があった商店街

商業施設、インターネット販売などにより、商店街は大変厳しい環境にある。

問 現在に至るまでの対策・支援は。

答 商工会に商店街の街路灯補助、「小規模企業等振興資金」の融資に必要な「信用保証料」への補助を行っている。

問 今後の対策や支援は。

答 現在の対策を継続。

問 『あいち商店街活性化プラン』、県のこの施策は知っているか。

答 持続可能な活力のある商店街の創出を目指し、具体的施策を示したもの。

問 近隣事例をヒントに県施策を利用した市独自の対策は。

答 県の補助事業を活用した施策を実施する計画はない。

鈴木 みどり 議員 誠進会



問「いいの里」運営見直しは

答施設管理運営上、見直しはしない

問 施設ごとに開館時間や休館日は異なるか。

答 **（いいの里所長）** 開館時間は同じだが、28年度より休館日が3日連続する場合は、1日を午後3時まで入浴できるように臨時開館している。

問 今の運営状況は。

答 露天風呂が楽しめる浴室を中心にカラオケ、マッサージなどの各種サービスが利用できる。

問 利用証の発行は年間どのくらいあるか。

答 25年度72名、26年度68名、27年度50名、28年度86名、29年度56名。

問 施設の特徴を市民にPRしてきたか。

答 運用開始時より広報、ホームページで周知。

問 今後、使用時間や休館

日を変更する考えは。

答 施設管理運営上、変更は考えていない。

問 バス無料乗車券有効利用は

答 活性化協議会において協議

問 無料乗車券付きアンケートについて以下問う。

利用の実績数は。

答 **（総務部長）** 27年度1012枚、28年度995枚、29年度956枚。

問 アンケートの結果は。

答 新規利用者においては、「今後利用したいと思う」が最も多く一定の効果があ

った。

問 その改善は。

答 ダイヤの見直し、イオンタウン、海南病院へのすべての路線の乗り入れが可能となり運行改善につながった。

問 行楽に適した時期や、期間延長はできないか。

答 アンケートの項目に実施時期・期間についても盛り込むなど提案し、協議していく。





武田 正樹 議員
大栄会

問 市内農業の現状は 答 大変厳しい状況

- 問** 農業の担い手、後継者不足の現状の中で、2017年度の「食料・農業・農村白書」が公表された。それを踏まえ、市内農業の現状について問う。
- 答** 販売農家数の推移は、販売農家数の推移は。
- 問** 農業の高齢化は、高齢化していると考えらる。
- 答** 若手農業者は、減少傾向。
- 問** 農業所得は増加しているか。
- 答** 「食料・農業・農村白書」によると、増加傾向にある。
- 問** 相続未登記農地の面積は。
- 答** 把握していない。
- 問** 登記への指導は、指導はしていないが、案内文書を渡している。
- 答** 農業生産の現状は、
- 問** 農政課長「農業産出額は増加している。」
- 答** 市内農業の現状は、
- 問** 市長「長期にわたる米価の低迷、生産調整の実施、輸入農産物との競争激化をはじめ、農業を取り巻く情勢は厳しさを増す。」



▲消費者に対する働きかけの一例 農林水産省作成パンフレット「ニッポン食べもの力見つけ隊」より



▲市内の稲刈りの模様

問 農業の将来ビジョンは

答 安定的な農業経営を

- 問** 今後の市内農業は。
- 答** 市長「中間管理機構へ60%強が集約される中、担い手農家を守るため、国・県がどう関わるかが重要。ビジョンとしては、生産性の向上、高品質化の促進、環境保全型農業の移行、6次産業化の推進・商品開発などが考えられる。弥富市としてもできる限りの支援をしていく。」

江崎 貴大 議員 無会派



問 職員の能力を最大限に

答 能力活かせる環境づくりが重要

問 今年度から反映させたという人事評価システムによる昇格、昇給は。

答 〔総務部長〕 それぞれ評価結果に基づき行った。

問 今後の人事評価システムの活用は。

答 結果を分析、継続的に見直し活用。

問 昨年度の業務改善運動の成果、分析は。

答 業務スキルの向上や部署間での課題共有、職員間のコミュニケーションが深まった。

問 今年の業務改善運動の浸透度は。

答 趣旨は浸透しているが、さらに参加者が増えるよう取り組む。

問 提案する部署に偏りはあるか。

答 現状は総務部が多い。

問 今後どのように展開していくか。

答 全職員対象のアンケート調査に基づき、モチベーションを上げ庁内で盛り上げていく。

問 市長の総括を。

答 〔市長〕 市役所は市内最大のサービス業。多様な住民ニーズに対応するため、個々の職員の育成に努め、組織の活性化を図っていく。

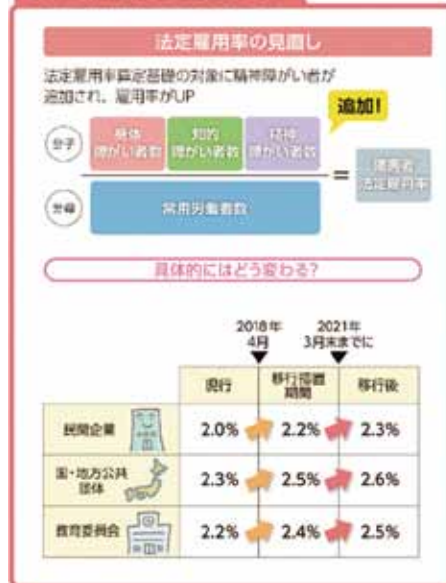
問

本市における障がい者雇用は

答

法定雇用率を達成・維持する

2018年4月からこう変わる!



問 今年の4月から法定雇用率が引き上げられることになった。弥富市役所において障がい者雇用の現状は。

答 〔総務課長〕 実雇用数は10名。

問 28年の法改正からどのように対応してきたか。

答 一般事務職の障がい者募集を行い、達成・維持に努めている。

問 就労移行支援との連携

はあるか。

答 現在は行っていないが、今後は検討する。

問 知的障がい者、精神障がい者の雇用、受け入れに
対する対応は。

答 本年度、職員向け「精神・発達障がい者」とサポーター養成講座を開催予定。

問 市職員の募集を身体障がい者に限っているが、そ

の理由は。

答 受け入れ態勢の整備、障がいの特性に合う業務の選定が必要。

問 知的、精神障がい者の方が採用される方法はあるか。

答 今後は総合的に判断し採用方法を検討。

問 市長の総括を。

答 〔市長〕 引き続き適正に法定雇用率を遵守し維持していく。
来期に向け採用計画を準備している。



おしえて 弥富のこと

や
と
み
さ
ぽ
ー
た

栄南学区夏まつり 8月4日（土） 南部コミュニティーセンター

従来行われていた盆踊り大会を改め、1部を宵まつり、2部を盆踊りとして開催しました。宵まつりでは屋台が多数出店し、多目的ホールではキッズダンス、ヒップホップダンス、ジャズバンドによる演奏、栄南保育所園児によるきんちゃんダンスが行われ会場は大いに盛り上がりしました。



第16回弥富ドンチキチン祭り 8月25日（土）

中六、小島弥生台、五明、前ヶ須、須依町（愛西市）各町内から石取祭車^{さいしや}が集まりドンチキチン^{かね}の名前通り、鉦と太鼓を打ち鳴らし賑やかに祭囃子の音を立てていました。各町内で微妙な譜の違いやアレンジも興味深いものがありました。子供たちを中心にした太鼓体験や金魚すくいなど屋台も並び、大変賑わっていました。

石取祭とは

石取祭車と呼ばれる山車の鉦と太鼓を打ち鳴らし繰り返し歩くお祭りで桑名市に由来する。弥富にいつから取り入れられたかは、はっきりしていないが、おそらく明治時代中頃から後期に五明と前ヶ須の2町が桑名から祭車を譲り受けて始めたと言われている。（「弥富町誌」参照）



あなたの活動紹介します！

今後も、市内で活動する市民団体の方々を取り上げていきたいと思っております。こんな活動しているよ、こんなイベントやっているよという情報がございましたら議会事務局にご一報ください。

連絡先 / 65-1111(代表)

議員の寄附行為の禁止について

議員は、選挙区内の人にお金や物を贈ることは、公職選挙法で禁止されています。

地域の行事などで議員に対し会費が伴う行事などの案内をされる場合は、案内文に会費（他の参加者と同額の会費に限ります）を明記してご通知ください。

また、選挙区内の人へ年賀状や暑中見舞状などの時候のあいさつ（電報も含む）を出すのは、「答礼のための自筆によるもの」以外は禁止されています。

さらに、有権者が寄附を求めることも禁止されています。

市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

				
町内会の集会や旅行などの催物への寸志や飲食物の差し入れ	病気見舞い	入学祝、卒業祝	秘書等が代理で出席する場合の葬式の香典（自ら出席する場合は除く）	落成式、開店祝の花輪
				
お祭りへの寄附や差し入れ	お中元、お歳暮	秘書等が代理で出席する場合の結婚祝（自ら出席する場合は除く）	葬式の花輪、供花	地域の運動会やスポーツ大会への飲食物の差し入れ

表紙の説明

大藤学区防災訓練が9月9日に行われました。

日本赤十字弥富奉仕団の協力により、避難所での健康生活支援短期講習などを実施しました。また、小学生を主体に「いえまですごろく」を活用して、防災意識の向上を図るとともに、避難教育を行い、命を守ることの大切さを学びました（表紙写真）。

他に消防団による緊急物資搬送に伴うヘリ着陸誘導訓練（写真）を行い、防災や避難所生活の知識向上など防災意識を高めました。



12月定例会の開催日程(予定)について

12月定例会の開催日程（予定）につきましては、市長退職に伴い、現在未定です。日程（予定）が決定次第、市ホームページなどでお知らせいたします。